



台風25号について被害の発生が 懸念されます

気象情報に十分注意して、被害防止、伝染病の侵入防止に努めましょう。

事前の対策

- ・突風に備え畜舎の扉、柵、外壁、窓等の点検補強に備える。
- ・浸水対策として畜舎廻りの排水溝やの点検清掃による排水対策を行い、畜舎、堆肥舎への雨水流入を防ぎ、清潔な畜舎環境に努める。
- ・飼料は倉庫・畜舎内に入れて、雨水がかぶらないようにする。
- ・断水の可能性がある場合には、最小限の飲料水を給水タンク等で確保しておく。

事後の対策

- ・畜舎等が浸水した時は速やかに排水対策を取る。通気を良くし、消毒、乾草を行い、疾病等の防止に努める。
- ・家畜と外部との接触の恐れが発生した場合は、速やかに防止措置(応急)を行う。
- ・泥・雨水で効果低減するため、踏込消毒槽の消毒液交換を行う。

今回の大雨により家畜の疾病発生があった場合、飛騨家畜保健衛生所まで報告願います。

豚、イノシシの逃亡など被害が甚大な場合は、直ちに連絡を！



野生イノシシで 豚コレラ陽性 12例目を確認

これまでの陽性例は、いずれも、発生農場から半径10km圏内

岐阜県公式ホームページにて掲載中 **トップ** 緊急・重要情報
豚コレラについて

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kinkyu-juyo-joho/tonkorera-h30.html>

情報が更新されます。確認をしてください！！

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111 (内線403)

FAX : 0577-32-9019

野生いのししの調査対象区域 及び 区域内の豚及びいのししの飼養農場

豚及びいのししの飼養農場	調査対象区域
①～⑩	これまでの調査対象区域に含まれる
—	今回、新たに調査対象区域に含まれる

